



## 關西に於ける神奈川疑獄事件の雪冤會

神奈川土木疑獄の關西に於ける雪冤會が、土木學會關西支部の主催で、去三月二十八日午後五時から大阪中央電気俱樂部で開催された。即ち岩崎雄治、西義一、笈斌治、高西敬義、高田景、村山喜一郎、松浦康秋、福留並喜、坂本助太郎、三輪周藏、島崎孝彦、平野正雄の諸氏が代表發起人となり、疑獄事件に不當の檢舉をけた永田兵三郎、大岡大三、田邊良忠、堀江勝己、長濱時雄、村瀬吉雄、三宅秀太の七氏の爲に雪冤の祝賀慰勞の會が催されたのである。

午後六時食堂が開かれ一同着席すると島崎

土木學會支部長が立つて、今日の公明正大なる判決に對し無上の喜びを感じる。今後は新鮮な氣持で國家重大の時局に夫々御活動を乞ふものであると述べれば、一同拍手を以て之に和し、次で永田兵三郎氏起ち、同夜の雪冤慰勞の催に對する謝辭を述べ、歡談を盡し午後八時散會した。參會者關西に於ける官民各方面の名士を網羅し凡そ二百五十餘氏同情に満ちた近來の盛會であつた。(寫眞は同夜の盛況で、永田氏起ちて謝辭を述べてゐるところである)